

氏名(本籍)	加藤 淳 (愛知県)		
学位の種類	博士(学術)		
学位記番号	甲第 401 号		
学位授与年月日	令和 5 年 3 月 17 日		
学位授与の要件	学位規則第 4 条第 1 項		
研究科・専攻名	工学研究科・基盤工学専攻		
学位論文題目	Management of Medical Safety : Safety Culture and Resilience (医療安全のマネジメントー安全文化とレジリエンスー)		
論文審査	(主査)	高知工科大学	教授 那須 清吾
		高知工科大学	教授 上村 浩
		京都大学	名誉教授 田尾 雅夫
		高知工科大学	教授 中川 善典
		高知工科大学	教授 土屋 哲

審査結果の要旨

1. 論文の評価

ヒューマンエラーによる医療事故が少なからず発生する中、医療事故を未然に防止するための理論モデルを構築した成果であり、実務的にシステム構築に資する。従来研究は、同じモデル構築でも概念的な議論が多いのに対して、現場のヒアリング調査を中心に「理論的枠組み」を「医療安全のマネジメント」における新たな研究知見として提供しており、「仕組み」の可視化、従来の理論の「高度化・精緻化」を行った点が評価できる。

医療組織は多様な立場の人間が複雑に存在することから、組織がルーズカップリングである。その中で、トップの存在や組織の在り方などの組織文化、看護師長などのリーダーシップの要素が大きく影響している実態を、事例分析により既往研究に加えた点で新規性が高い。

従来のヒューマンエラー研究では、心理学や人間工学を中心に議論が進められてきたが、経営学における「組織論」の概念を新たに応用することによって、研究分野の裾野を広げる、すなわち、既存の研究にもう一段上乗せをした点が評価できる。

2. 審査の経過と結果

- (1) 令和 5 年 1 月 11 日 5 名の審査委員のもと協議され、博士後期課程委員会で学位論文の受理を決定した。
- (2) 令和 5 年 2 月 14 日 公開論文審査発表会及び最終試験を実施した。
- (3) 令和 5 年 3 月 3 日 博士後期課程委員会で学位授与を可とし、教育研究審議会で承認された。